

五 葉

御染筆 猶有斎宗匠

第十号

令和6年11月

表千家兵庫県青年部

〒650-0017

神戸市中央区楠町7-3-2
楠寺内

TEL&FAX:078-351-6449

E-mail:hyogo.seinenbu@gmail.com

第十一回総会

令和六年五月十一日(土)
於 姫路市市民会館

姫路市市民会館にて第十一回総会を開催致しました。青年部員と同門会兵庫県支部の関幹事に出席しました。

はじめに、関幹事より、日ごろの青年部の活動への労いのお言葉と今後のますますの発展を期待しますとお言葉を頂きました。続いて、青年部部長岡田より挨拶がありました。挨拶の後、同部長を議長に選出し議事を進行了しました。令和五年度の青年部の活動についての報告がありました。次に役員の森下より、令和五年度の事業報告、会計生橋より同年度会計報告を行い、役員森下より会計監査の結果、厳正かつ正確に執行されたことを報告しました。続いて、令和六年度の事業計画案及び予算案について発案し、出席された部員の承認を得て全ての議案が可決され総会を閉会しました。最後に、昨年度より新たに新役員として兼田佳織さん、伊藤千絵さんを選出致しました。長年にわたり役員を務めてくださった稲田朱美さんと小川麗さんがご卒業となりました。



金継ぎ体験会



総会後、同会場にて漆芸家の江藤雄造氏を講師に迎え午前と午後の二部にわかれて、参加者の皆さまに金継ぎを体験して頂きました。江藤先生は日本だけでなく海外でも活躍されており、大変お忙しくされているなか貴重な時間を調整して下さり、今回の青年部イベントを開催することが出来ました。アクリル板に金魚などを描かれている作品でメディアに取り上げられることが多い先生ですが、その活躍は多岐にわたっており、神社仏閣、重要文化財など私たちのよく知るものの修復にも携わられているそうです。

今回は全員が金継ぎをしたわけではなく、金継ぎや蒔絵など、参加者各自がやりたいことを先生と相談しながらやるスタイルとなりました。いつも使われている抹茶碗にヒビや欠けができてしまったという方が多かったですが、ヒビの具合によっては、その場で先生の指示のもと茶碗を割る方もいらして、両手で大切な茶碗を割るその様は「バラバラになってしまうのでは…」と見ている方がドキドキしました。

昨年実施した茶筌作り体験にも参加して下さった方は、その時の自作茶筌に蒔絵をされとてもカッコいい世界にのオリジナル茶筌が完成しました。午前の部に参加くださったけれど、時間内に仕上がりずそのまま午後も引き続き作業をされた方や、桜の花や楓を金やプラチナで茶托に描かれた方。茶杓にオリジナルの模様をデザインされた方。お母様のお気に入りの皿を修復する方。抹茶碗などの茶道具だけではなく、茶托に桜や楓を描いてみたり、日常使いの洋食器を修復されたり、大切にしていたけれど壊れて使えなくなった、でも捨てられなかったモノが金継ぎをすることで新たな表情を見せてくれたときの嬉しさは、自分の手でするからこそ



だと改めて実感しました。
お互いの作業の進み具合を見比べ、ああでもないこうでもないとお喋りを楽しみ、青年部と同世代である江藤先生とも気さくにお話しつものときに厳しい指導があり、いつもながらの青年部らしい賑やかなイベントとなりました。
江藤先生は関西各地で金継ぎ教室を開催されています。今回は参加できなかったけど「金継ぎしてみたいな」という方は、ぜひ江藤先生の教室の門を叩いてみてはいかがでしょうか。とても気さくな先生が、楽しく厳しく指導してくださいます。また、先生の個展の情報なども江藤雄造先生のインスタから確認して頂きます。

たすけ合い運動茶会

令和五年十二月一日(日)

於 長田神社

神戸市茶花道会主催の歳末たすけ合い運動茶会が長田神社で開催され、同会所属の先生方のご厚意により、二階茶室にて表千家が席を担当しました。新型コロナウイルスの影響により三年ぶりの開催となりました。

当日は、親先生をはじめ稽古仲間など大勢のお客様がお越しくださり、青年部OBの方、他県青年部の方もお越しくださいました。

昨年兵庫県青年部に加入させて頂き、茶会の参加も初めてとなり、神戸市茶花道会役員の先生のアドバイスのもと、これまでの反省や、より良くするため半年以上前から役員会で話し合いを重ね、準備から当日まで、青年部員皆精一杯それぞれの役をつとめました。十二月の開催で、お越しくださるお客様にどんな風に楽しんで頂けるだろうか、先生方や部長、役員の方々は二つの道具や茶碗を最後まで考えておられ、良い会にしたいとの思いが強く伝わってきました。

今回の茶会は令和五年の勅題「友」をテーマに青年部の歩みを少しでも感じて頂けるものと、各交流のある他の青年部とのつながりも感じて頂けるように準備しました。茶会ではじめて点前をする私に、当日を迎えるまでの様々な準備や心配りを部員の方々が丁寧に教えてくださいました。お客様には見えない水屋の大切さも学びました。

当日は一席一席、一碗一碗心を込めておもてなしにつとめる先輩方の背中を見ながら自分にできる精一杯の点前をさせて頂きました。「おいしいお茶でした」と声を掛けて頂いたりすることが嬉しく、励みになりました。茶会を終えて感じたことは沢山の役目

があり、青年部の方のチームワークの良さや二つの役目の大切さを感じました。また、普段の稽古の大切さや、教えて頂けるという環境のありがたさを心から感じました。

この経験を次に活かすことができるよう、部員一同各々のお稽古場でもこれからも精進したいと思います。このような貴重な機会を与えてくださいました神戸市茶花道会の先生、親先生、お助け頂いた皆様に御礼申し上げます。



第五十五回 たすけ合い運動茶会 会記

令和五年癸卯十二月十日(日)

於 長田神社

表千家兵庫県青年部

待合掛物	而妙斎筆大扇子	同箱
掛物	兼中斎筆二行 茶是長寿友	同箱
花入	如心斎好初霜写	同箱
花	丸香台を敷きて	同箱
香合	雪兔	同箱
釜	而妙斎好清友段綴子敷き	同箱
炉緑	吟咏斎好松の木権漆	同箱
風炉先	遠山 傳衣老師好	同箱
棚	元禄年間水戸義公建立開山堂以古材	同箱
水指	桐木地小四方	同箱
茶器	惺斎好 未広黄釉	同箱
茶碗	荻 銘 深山路	同箱
替	雪中松	同箱
茶柄	竹 自作	同箱
建水	丹波 墨座	同箱
蓋置	葵御紋 和歌山県青年部発会十周年記念	同箱
菓子器	喰龍 丸 錆内銀溜	同箱
菓子	ひとひら	同箱
御茶	猶有斎好 三日月の白	同箱
炭盆	白竹手付 松の木	同箱
火入	三ツ足 香炉釉	同箱
炭入	独楽 唐物写	同箱
煙管	龜甲 惺斎好	同箱





今回、私は青年部卒業を前にたすけあい運動茶会で初めて後見を経験させて頂きました。様々なお道具を覚えることも大変でしたが、お席の中でどのようにお話させて頂いたらよいのか、初めての経験で大変緊張しました。

ひとつひとつお道具を調べたことで、お茶会のテーマにそったお道具の選び方や焼き物のルーツを知り、またお茶会当日には先生やお客様からお道具の味わい方などを教わりとてもよい経験になりました。後日、参加頂いたお客様から一生懸命やっている姿に心を打たれたとご感想を頂いたことは私達の励みになりました。先生方やOBの皆さまのお力添えのおかげで、青年部らしいお席となりました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

私は、青年部発会準備委員会の頃からお世話になりました。青年部での活動を通じて、これまで知り合う機会がなかった方々と交流させて頂けたことが何よりの思い出です。今後もこの出会いを大切に茶道を楽しみ、お稽古に精進してまいりたいと思います。最後になりましたが、青年部の益々の発展を心よりお祈りしております。ありがとうございます。



卒業ご挨拶

稲田 朱美



青年部役員に加入して

兼田 佳織

今年度から、青年部新役員として、青年部の活動に参加させて頂くことになりました。

茶道歴も先生も異なる部員の皆さんの中で、何ができるか不安でしたが、部員の方々の健全さと前向きさの中では、そのような思いは杞憂に過ぎませんでした。皆さん、茶道が好きで、茶道や青年部の活動を通して色々な方と出会い、たくさん経験や知識を得てこれらに励んでいるのだなと感じました。そんな皆さんだからこそチームワークの良さ、青年部を盛り上げていこうとする気持ちの強さに心打たれました。一員となれたことを、とても嬉しく思います。

青年部は実行力があり、生気に溢れています。ご興味があられる方は、是非、行事やお茶会にお越しください。青年部の晴れやかな空気を、きくと感じて頂けると思います。



令和六年度 役員名簿

部長	岡田 麗央
副部長	森下 裕美
会計	生橋 佐基
会計監査	更屋 友有子
常任幹事	伊藤 千絵
中山 恵美	松田 歩実
	兼田 佳織

お知らせ



◆入会のご案内

入会希望の方は、はがきまたはメールに住所・氏名・電話番号・メールアドレス(お持ちの場合)をご記入のうえ、事務局宛にお送りください。入会申込書を郵送いたします。

◆変更のある方は

登録内容に変更がある方は、はがきまたはメールに住所・氏名・電話番号・メールアドレス(お持ちの場合)・変更内容をご記入のうえ、事務局宛にお送りください。

同門会員の方はあわせて同門会本部へのご連絡もお願いいたします。

また、ご住所が変更になった際には最寄りの郵便局・配送業者への連絡もお願いいたします。(郵便物、メール便が転居先不明で戻ってくる場合があります)

◆メールアドレスをご登録ください

青年部では諸行事の案内や、青年部行事参加者への詳細な連絡をスピーディーに行うためメールを活用しています。

メールアドレスをお持ちの方は事務局宛にアドレスをご登録ください。全ての連絡をメールで行うのではなく、発送作業の効率化と経費削減を目的にしています。アドレスをお持ちでない方やメール配信の行き違いを考慮し、行案内や会費振込、機関紙はご登録の住所宛にお送りいたします。

◆退会のお知らせ

昭和五十四年三月三十一日以前にお生まれになった方は、青年部規約により昨年度末をもちまして退会されました。同様に昭和五十五年三月三十一日以前にお生まれになった方は、今年度をもちまして退会手続きをとらせていただきます。どうぞご了承ください。

たすけ合い運動茶会(長田神社)

青年部が、長田神社で立礼席を担当させて頂くこととなりました。お稽古場の皆様、お知り合いの方々をお誘い合わせのうえ、お越しください。

日時：令和六年十二月十五日(日)

午前九時～午後三時

会場：長田神社二階

(神戸市長田区長田町三二一)

茶券：当日券1,500円

前売券1,200円

※二階立礼席と一階裏千家と二席分

当日のお手伝いも募集していますので、奮ってご参加ください。ご興味のある方は是非、青年部事務局までお問い合わせください。

下記二次元コードを読み取るとメールをお送りいただけます。



青年部事務局へのご連絡について

青年部事務局は、同門会兵庫支部の事務所をお借りしていますが、青年部役員は常駐しておりません。同門会事務所の先生に伝言をお願いします。青年部役員が不定期で郵便物やFAXを確認しています。その為、お返事が遅くなることがありますが、どうぞご理解ください。

青年部アドレスのメールは役員全員が受信内容を確認できますので、郵便やFAXよりも迅速に対応できる体制にしております。

アドレス登録のご連絡や行事に関する

お問い合わせは次のアドレス宛にご連絡ください。

hyogo.seinenbu@gmail.com

下記二次元コードを読み取るとメールアドレスの入力を省略できます



編集後記

様々な行事も行えるようになり、昨年末の長田神社助け合い茶会に続き、今年度金継ぎ体験と多くの方に参加頂くことができました。貴重な体験をさせて頂き、関係者の皆様に感謝申し上げます。今年度も十二月の茶会や行事を計画しておりますので、ぜひご参加ください。

役員会では新しいメンバーを迎え、青年部活動を通して皆様と伝統文化に触れ共有して楽しみたいと学びを深めております。不慣れな点も多いかと思いますが、青年部とともに少しでもお楽しみ頂けましたら幸いです。

(編集担当)